民族と宗教，文化の多様性と異文化理解

ポイント1　民族と宗教

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① さまざまな人々

民族：人々を言語，宗教，慣習（かんしゅう）など，主に文化的な特徴によって分けた集団
　宗教や言語，慣習などを共有

多民族国家：アメリカ，オーストラリアなど

② さまざまな宗教

宗教：神や仏など人間を超える存在を敬う心のはたらきなど

三大宗教：キリスト教，イスラム教，仏教
民族宗教：ヒンドゥー教，ユダヤ教など

課題：宗教の考え方の違いからくる国や民族の対立や争い
　言論の制限
　女性に対する不平等

資料1　イスラム教の礼拝

ポイント2　文化の多様性と異文化理解

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

世界にはさまざまな文化がある
↓
文化の多様性の尊重（そんちょう）や異文化理解の姿勢が大切

資料2　世界遺産マチュピチュ（ペルー）

1972年　世界遺産条約
※国際連合教育科学文化機関（UNESCO（ユネスコ））の総会で採択
目的：貴重な自然・文化財を世界遺産として保存する
2001年　文化の多様性に関する世界宣言

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 神や仏など人間を超える存在を敬う心のはたらきなどを何というか。 ＿＿＿＿ 宗教

(2) 三大宗教とはキリスト教，仏教と何か。 ＿＿＿＿ イスラム教

(3) 貴重な自然・文化財で，人類共通の遺産として保存されたものを何というか。 ＿＿＿＿ 世界遺産

(4) 貴重な自然・文化財を世界遺産として保存することを定めた1972年の条約は何か。 ＿＿＿＿ 世界遺産条約

(5) 人々を言語，宗教，慣習など，主に文化的な特徴によって分けた集団を何というか。 ＿＿＿＿ 民族